

令和5年度
一宮市の予算



20
イチ推し



- | | | | |
|----|---|-----------------------------|-------------------------|
| 01 | 臨 | 女性活躍推進シンポジウムを開催 | 総合政策部
政策課 |
| 02 | 新 | 特殊サギ対策装置を設置する高齢者を支援 | 総合政策部
市民協働課 |
| 03 | 拡 | リスクリング促進・ICTスキル研修による職員の資質向上 | 総務部
人事課 |
| 04 | 新 | 子どもの居場所づくりを支援 | 子ども家庭部
子育て支援課 |
| 05 | 拡 | 公立保育園の利便性を向上 | 子ども家庭部
保育課 |
| 06 | 拡 | 脱炭素社会に向けZEH対応の住宅に補助 | 環境部
環境政策課 |
| 07 | 新 | 奨学金返済を企業とともにサポート | 活力創造部
産業振興課 |
| 08 | 臨 | ファッションとアートによる地方創生 | 活力創造部
観光交流課 |
| 09 | 臨 | 観音寺駅に安全で快適な駅前広場を整備 | まちづくり部
都市計画課 |
| 10 | 臨 | 名岐道路・スマートICの早期実現に向けて | まちづくり部
都市計画課 |
| 11 | 臨 | 官民連携により水辺の魅力をアップ | まちづくり部
公園緑地課 |
| 12 | 新 | 狭い道路を広げ、安全で住み良いまちへ | 建設部 建築指導課
建設部 道水路管理課 |
| 13 | 拡 | 市営住宅における連帯保証人の廃止 | 建設部
住宅政策課 |
| 14 | 拡 | 公園に雨水を貯めて浸水対策 | 建設部
治水課 |
| 15 | 臨 | 学校給食費の保護者支援 | 教育部
学校給食課 |
| 16 | 臨 | パラリンピック金メダリストとバレー交流 | 活力創造部
スポーツ課 |
| 17 | 新 | スマホでかんたん！血液検査 | 市民健康部
保険年金課 |
| 18 | 拡 | フレイルとオーラルフレイルの対策を身近で | 福祉部
高年福祉課 |
| 19 | 新 | AI問診システム導入で医療の質を向上 | 市民病院事務局
管理課 |
| 20 | 新 | 下水汚泥の有効利用で脱炭素化 | 上下水道部
施設保全課 |

新 : 新たに取り組む事業 **臨** : 臨時的な事業 **拡** : 制度・内容を拡充する事業



01

臨

女性活躍推進シンポジウム開催事業

担当課

総合政策部政策課
0586-28-8952令和5年度
事業費

329万円

一宮市が輩出した女性政治家・市川房枝生誕130年を記念して、誰もが個性と能力を発揮できる社会の実現を目指し、男女共同参画推進事業の一環として女性活躍推進シンポジウムを開催する。

シンポジウム参加者1人あたり

10,970円

主な
経費

イベント運営委託料	2,019千円
講師謝礼	1,100千円
会場使用料	172千円

主な
財源

一般財源 3,291千円

「女性活躍推進シンポジウム」を開催

誰もが個性と能力を発揮できる社会の実現に向けて 一女性活躍の軌跡と重要性を考える一

令和5年は市川房枝生誕130年！

世界経済フォーラムが公表した男女格差を測るジェンダー・ギャップ指数（2022）において、日本は146か国中116位、先進国の中で最低レベルでした。

女性参政権の実現に尽力した市川房枝や、画壇における女性の地位向上に努めた三岸節子などを輩出した一宮市から、誰もが活躍できる社会の実現を目指します。そこで、男女共同参画推進事業の一環として開催し、女性活躍について考えるきっかけとします。

市川 房枝
(1893年5月15日
～1981年2月11日)三岸 節子
(1905年1月3日
～1999年4月18日)

(シンポジウムイメージ)

女性活躍推進シンポジウム

第1部：基調講演

第2部：パネルディスカッション

一宮市にゆかりのある女性を招き、基調講演とパネルディスカッションを行います。性別による区別なく社会参加が可能になることで、男女共同参画社会の実現のみならず、経済成長や貧困など様々な課題の解決にも繋がります。

02

新

特殊詐欺対策装置購入費補助事業

担当課 総合政策部市民協働課
0586-28-8671

令和5年度
事業費

175万円

高齢者のみで構成される世帯や、日中に住居が高齢者のみとなる世帯に対して、特殊詐欺（オレオレ詐欺や還付金詐欺など）による被害を未然に防ぐことを目的として、通話録音装置や着信拒否装置、これらの機能が内蔵された電話機を購入する方に対して、購入費用の一部を補助する。

一宮市R4.10.1現在65歳以上人口1人あたり

16円

主な 経費	特殊詐欺対策装置購入費補助金	1,750千円	主な 財源	一般財源	1,750千円

～ 特殊サギ対策装置の購入を補助 ～

被害多発

市内の被害状況（令和4年）

- 件数：**2倍超**（47件）、金額：**3.6倍**（約1億2千万円）※令和3年比
- 被害者のほとんどが**65歳以上の高齢者**（全体の98%）
- 詐欺被害は**自宅への電話**から（全体の94%）

※資料：愛知県警察本部生活安全総務課



補助制度の概要

【補助対象者】 65歳以上の高齢者のみの世帯 ※昼間、高齢者のみとなる世帯含む。

【補助金額】 購入費用の1/2 （上限：7,000円 ※1世帯に1台限り）

【対象機器】 迷惑電話を自動判別し着信拒否・警告表示
通話内容の録音を事前に警告・自動録音 等の機能を備えた電話機や装置





03 拡 職員のリスキング促進・ICTスキル研修事業

担当課 総務部人事課
0586-28-9140

令和5年度
事業費

1,000万円

職員にリスキング（学びなおし）を促し、行政を取り巻く社会環境・社会情勢の変化に適時、適切に対応できる人材の育成を推進します。また、職員に対してICT研修を実施し、デジタル技術の活用による業務の効率化、生産性の向上を目指すとともに、より一層の市民サービスの向上を図ります。

一宮市職員（R4.10.1現在）1人当たり		2,501 円	
主な 経費	職員学びなおし助成金	10,000 千円	主な 財源
			一般財源 10,000 千円

目まぐるしく変化する社会情勢に対応できる人材を育成し 市民サービスの向上を目指します

リスキング（学びなおし）促進

【目的】

行政を取り巻く様々な社会情勢の変化に対応するため、**職員のリスキング(学びなおし)**を促進し、資質の向上を図る。

【対象職員】

正規職員及び再任用職員

【事業内容】

受講料、教材費、受験料等必要経費の70%を補助

※補助対象とする主な資格

基本情報技術者、ITパスポート、
ドローン操縦士、エネルギー管理士、環境計量士、
手話検定、ビジネス文書検定 他

【事業費】

令和5年度 1,000万円

ICTスキル研修実施

【目的】

デジタル人材を育成し、各課におけるデジタル化を推進する。

【対象職員・研修内容】

▼ICTリーダー（全課の若手職員）

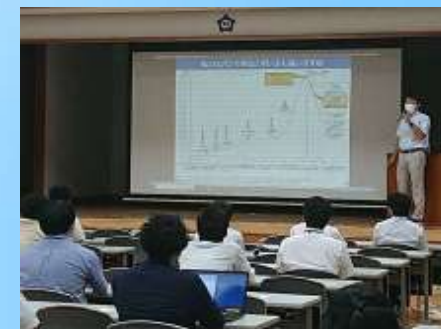
- ・自治体DXセミナー（講師：地域情報化アドバイザー）
- ・オープンデータ講習会（講師：名古屋大学情報学研究科准教授）

▼ICTマネージャー（全課の管理職）

- ・DXセミナー&グループワーク
（講師：地域情報化アドバイザー）

【事業費】

国が全額負担



04

新

子どもの居場所づくり補助事業

担当課

子ども家庭部子育て支援課

0586-28-9022

令和5年度

事業費

80万円

定期的に子どもの居場所を提供している団体に運営費を補助することで、子どもたちの健全な育成を図ることを目的とする。(補助率10/10 限度額10万円)

年間参加者数 1人あたり

1,666 円

主な
経費

子どもの居場所づくり事業補助金 800 千円

主な
財源

一般財源 800 千円

－ 子どもの居場所づくりを支援します －

★子どもの居場所づくり事業補助金の概要

補助対象者	定期的に子どもの居場所を提供している団体
補助対象事業	遊びの体験、食事の提供、学習の補助など
補助対象経費	教材費、食材費、印刷費、保険料などの運営に必要な経費
補助金	補助率10/10 (限度額10万円)





05 拡 公立保育園利便性向上事業

担当課 子ども家庭部保育課
0586-28-9024令和5年度
事業費

3,914万円

令和4年度に一部の園で先行導入した公立保育園業務支援システムを民間移管予定の黒田西保育園を除く全園に導入する。QRコードによる登降園管理・電子連絡帳・お知らせ配信・欠席連絡などをシステム・アプリ上で行い、保護者の利便性を高めるとともに、保育士の業務改善及び業務改善に伴う保育の質の向上を図る。

保護者の負担を軽減するため、公立保育園において使用済おむつの持ち帰りを廃止し、保育園が使用済おむつを処分する。また、保護者の利便性を向上するため、おむつのサブスクを導入する。

公立保育園入所児童及びその保護者 1人あたり

3,255 円

主な
経費

保育園業務支援システム保守委託料 20,195 千円

使用済おむつ収集運搬業務委託料 13,637 千円

通信運搬費 3,393 千円

主な
財源

一般財源 39,138 千円

— 令和の時代に合った新しい保育園へ —

保護者に寄り添う支援を

ICTシステムを52園に本格導入



保護者アプリ



保育園タブレット・PC

■保護者のメリット

- ・アプリで24時間欠席等の連絡が可能に
- ・連絡帳をアプリで入力

■保育士の業務改善

- ・QRコードによる登降園で出席簿を自動作成

おむつの持ち帰りを廃止・サブスクの導入

- ・使用済おむつは保育園が廃棄
- ・おむつの定額サービスを希望する保護者と事業者が直接契約
- ・事業者が直接保育園におむつ・おしりふきを配送



■保護者のメリット

- ・従来は持ち帰っていた使用済おむつを持ち運ぶ必要がなくなる。
- ・おむつに名前や印を書く手間が省ける。

■保育士の業務改善

- ・使用済おむつを子どもごとに仕分けする手間が省ける。



06

拡 住宅用地球温暖化対策設備設置補助事業

担当課

環境部環境政策課

0586-45-9953

令和5年度

事業費

3,451万円

自ら居住又は居住予定である市内の住宅に住宅用太陽光発電システム、燃料電池(家庭用燃料電池コージェネレーションシステム)、蓄電池(定置用リチウムイオン蓄電システム)、HEMS(家庭用エネルギー管理システム)、V2H(電気自動車等充給電設備)を新たに設置する方に、設置費の一部を補助することにより、再生可能エネルギーの普及及び地球温暖化の原因となる二酸化炭素の削減に寄与する。

また、令和5年度からは、ZEHを新築等する方に対して補助を開始する。

補助申請件数 1件あたり		50,379 円	
主な経費	設置補助金	34,510 千円	主な財源
			一般財源 26,142 千円

— 補助メニューにZEHを追加 —

現状の補助メニュー

- ・ 太陽光発電システム
- ・ 燃料電池
- ・ 蓄電池
- ・ HEMS
- ・ V2H



追加

(ゼッチ)

ZEH

【ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス】



ZEHとは
高断熱・高気密化、高効率設備によって使うエネルギーを減らしながら、太陽光発電などでエネルギーをつくり出し、**年間で消費する住宅のエネルギー消費量収支がおおむねゼロ以下**になる住宅のこと。

CO₂排出量の削減

少ないエネルギーで室温を快適に

ヒートショックの防止

防災力の向上

エネルギー消費量収支

使う



−

減らす



+

創る



)

≤

0



07

新

奨学金返還サポート補助事業

担当課

活力創造部産業振興課

0586-28-9132

令和5年度

事業費

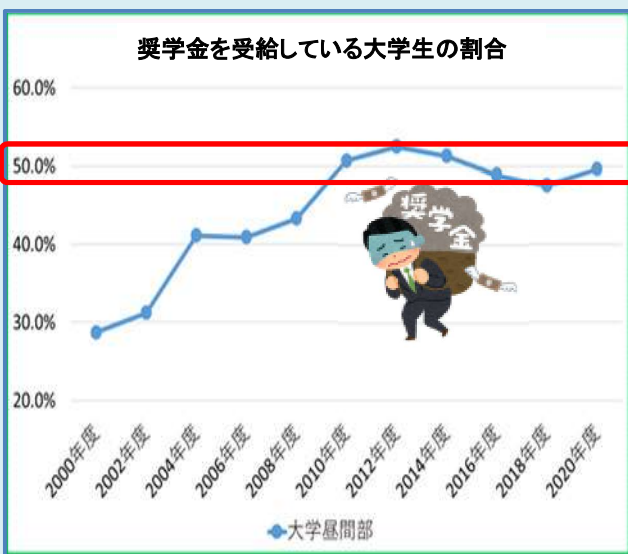
180万円

若手従業員の奨学金返還負担を減らすことで、将来に向けた経済的ハードルを下げ、雇用の安定に繋がると共に企業への定着、技術流出防止にも寄与する。人材の域内流入の促進と定住人口増加にも繋がり、対象企業にとっては法人税の税額控除、奨学金返還者にとっては返還額に係る所得税が非課税となるなど恩恵のある制度である奨学金の返還サポートに対して補助を行う。

補助事業を利用する地域企業 1事業所あたり		180,000 円	
主な経費	奨学金返還サポート補助事業	1,800 千円	主な財源

～従業員の奨学金返済を企業とともにサポートし、人材確保・定着に取り組みます～

大学生の奨学金利用者が50%
⇒経済的負担増大、将来への不安



奨学金返還制度を活用して従業員をサポートする企業を支援

⇒従業員の経済的安定、企業の人材確保・定着



【条件】

奨学金代理返還事業者として市へ登録し、市内在住従業員に対して奨学金を支援している市内企業

【内容】

1人当たり最大**54万円**

(月額1万5千円/月×36か月)

人材の域内流入、定住人口増加に期待

※JASSO：（独）日本学生機構、奨学金事業を行っている



08

臨

BISHU FES.支援事業

担当課

活力創造部観光交流課

0586-28-9131

令和5年度

事業費

4,000万円

史上最大級のファッションフェスタ「東京ガールズコレクション(TGC)」が展開する「TGC地方創生プロジェクト」を誘致し、一宮市及び尾州産地を全国にPRするとともに関連するファッションイベント、アートイベントを同時に開催し、若年女性をターゲットにした誘客を図ることにより、地場産業振興と地域の活性化に資する。

来場者及び視聴者 1人あたり		78円	
主な経費	東京ガールズコレクション地方創生版負担金	30,000千円	主な財源
	ファッション&アートイベント負担金	10,000千円	
		国	20,000千円
		一般財源	20,000千円

BISHU FES.「TGC地方創生プロジェクト×いちのみやFashion&Art」開催による Re-branding Ichinomiya City in Autumn (2023.11開催予定)

TGCイメージ画像



©マイナビ TOKYO GIRLS COLLECTION 2022 AUTUMN/WINTER

Fashion&Artイメージ画像



BISHU FES.会場予定地



BISHU FES. (2日間開催予定)

TGC地方創生プロジェクト、Fashion関連イベント、クラフト・飲食ブース出展、Art関連イベント等(展示、演奏等)



09

臨

観音寺駅駅前広場整備事業

担当課

まちづくり部都市計画課

0586-28-8632

令和5年度

事業費

5,600万円

愛知県が進める名鉄尾西線刈安賀駅付近鉄道高架事業において、観音寺駅の駅舎・ホームの建替えに伴い、観音寺駅北側に駐輪場など駅前広場の整備を行う。

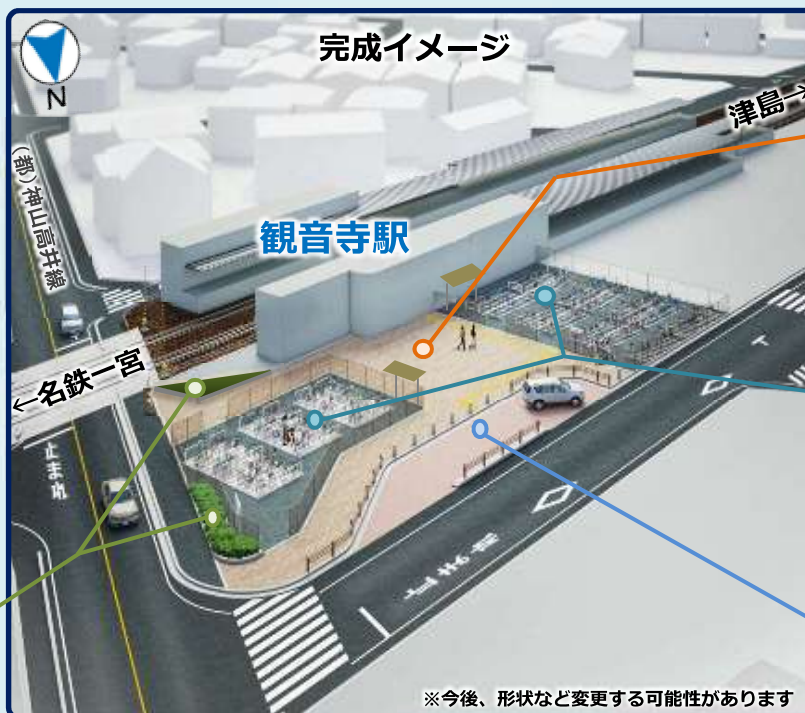
一宮市R4.10.1現在人口1人あたり		147円		
主な経費	駅前広場整備工事請負費	56,000千円	国	28,000千円
			市債	25,200千円
			一般財源	2,800千円

－ 安全で快適な駅前広場を整備します －



緑地帯

緑豊かな都市環境を形成するため緑地帯を整備



※今後、形状など変更する可能性があります

駅前広場

温かみのある色彩で雨水を地中へ浸透させる平板ブロックを使用
広場面積 約370㎡

駐輪場

雨具着脱時に利用できるサイクルポートを備えた駐輪場を整備
駐輪台数 約190台

自動車乗降場

送迎に欠かせない乗降スペースを確保

駅前広場の整備により、周辺道路の交通環境が改善し、安全性・利便性が向上します



10

臨 名岐道路整備促進・スマートIC設置検討事業

担当課 まちづくり部都市計画課
0586-28-8632

令和5年度
事業費

1,068万円

【名岐道路整備促進事業】一宮市、岐阜市、各務原市、岐南町、笠松町で名岐道路整備促進期成同盟会を組織し、国、県に対して優先整備区間等の早期事業化に向けた要望活動を行う。

【スマートインターチェンジ設置検討事業】名神高速道路へのアクセス性向上や一宮インターチェンジ付近の渋滞対策等のため、尾張一宮パーキングエリアを優先検討箇所として、スマートインターチェンジの設置に向けた検討を岩倉市と行う。

一宮市R4.10.1現在人口1人あたり		28円
主な経費	スマートIC設置事業負担金	9,752千円
	名岐道路整備促進期成同盟会負担金	138千円
	普通旅費	693千円
主な財源		一般財源 10,677千円

－ 名岐道路とスマートインターチェンジの早期実現に向けて －



名岐道路整備促進事業

- 名岐道路は
国道22号と並行し、一宮市と岐阜市を結ぶ全線高架式の自動車専用道路です
- 現状
一宮東出口から一宮木曾川ICまでの約7.5kmの区間について、都市計画と環境影響評価の手続きが進められています
名岐道路整備促進期成同盟会において、国、県に早期事業化を要望しています

スマートIC設置検討事業

- スマートICは
高速道路の本線やSAなどからETCを搭載した車のみが利用できるICです
- 現状
岩倉市とともに、尾張一宮PAを優先検討箇所として設置に向けた検討をしており、国の早期採択を目指しています

渋滞解消による交通環境改善

防災機能強化・救急医療支援

物流交通の活性化

地域の利便性向上

整備効果

広域ネットワークの形成

企業立地の推進

スマートインターチェンジ
優先検討箇所



臨 富田山公園再整備事業

担当課 まちづくり部公園緑地課
0586-28-8635

令和5年度
事業費

8,800万円

賑わいの創出、自然に親しむ場として民間活力を活かした富田山公園再整備を推進するため、官民連携事業の導入検討を行い、民間事業者の参入条件、エリア設定等を行う。

また、民間事業者の参入を促進するため、木曽川河川敷を利用したサイクリングロード、親水護岸等の周辺施設の整備について、国の『かわまちづくり』支援制度の活用に必要な基本計画の作成を行うとともに、スケートパークの整備等を行う。

一宮市R4.10.1現在人口1人あたり		231円
主な経費	富田山公園再整備計画策定委託料	49,000千円
	木曽川尾西緑地整備測量設計委託料	20,000千円
	スケートパーク整備工事請負費	19,000千円
主な財源	国	31,500千円
	森林環境税	1,900千円

- 民間活力を活かし、ミズベ空間の魅力アップ -

※パース図、一部写真はイメージ

〔ウォーターエリア〕

魅力あふれる水辺空間の検討



『かわまちづくり』
支援制度の検討

〔スポーツエリア〕

ファミリーで楽しめる
スケートパークを整備



—— サイクリングロード整備済区間

..... サイクリングロード未整備区間



〔サイクリングロード〕

サイクリングロードの整備
に向け、測量・設計を実施



〔賑わいエリア〕

民間事業者による
グランピング施設、
カフェがオープン
(R4.3月)



木曽川を眺望でき
るウッドデッキを
整備
(R5.3月竣工予定)



〔民間活力導入エリア〕

尾西プールに替わる
新たな魅力ある施設
の民間活力の導入に
よる整備を目指す





12 新 狭あい道路対策事業

担当課 建築部建築指導課 0586-28-8645
建設部道水路管理課 0586-28-8637

令和5年度
事業費

107万円

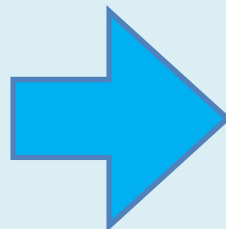
狭あい道路とは、一般の交通の用に供される幅員4m未満の道路を指し、交通、安全、衛生上支障があるばかりでなく、地震や火災などの災害時には消防、救急活動にも影響を及ぼす。それらの道路について市が助成することで、狭あい道路の解消を促進し、生活道路としての機能を確保するとともに緊急車両の通行や消防活動など防災機能の確保をし、住環境の向上を目指す。

対象地域：防火・準防火地域

狭あい道路対策事業助成金交付申請者 1 申請あたり 178,500 円

主な経費	狭あい道路対策事業助成金	1,071 千円	主な財源	一般財源	1,071 千円

狭い道路を広げ、安全で住み良いまちへ



道路後退により
防災機能
住環境の向上

防火・準防火地域内の対象道路の拡幅費用に対し助成

●道路後退用地を整備する場合(土地の所有は申請者)

助成金額 舗装整備費用 10,600円 / m²
通行使用奨励金 3,000円 / m²
※助成金の上限 100,000円

担当：建築指導課

●道路後退用地を寄付する場合(土地の所有は一宮市)

助成金額 測量、分筆登記費用の一部 140,000円 / 件
隅切用地奨励金 78,000円 / m²

担当：道水路管理課



13 拡 市営住宅管理事業

担当課 建築部住宅政策課
0586-85-7011

令和5年度
事業費

2億7,405万円

市内に34ある市営住宅の管理において、管理代行制度等の導入により、経費削減やサービスの向上を図り、多様な入居希望者への住宅提供や建物等の維持管理を円滑に実施する。また、連帯保証人の確保ができないことにより、入居できないことがないよう、連帯保証人制度を廃止する。

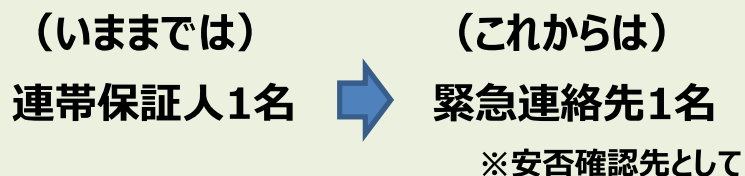
さらに、公共施設のLED化事業の一環として、市営住宅の共用部分の照明器具をLED化することにより、二酸化炭素排出量の削減に取り組む。

市営住宅の管理戸数1戸あたり		99,401円
主な経費	市営住宅管理代行等業務委託料	254,297千円
	総合行政システム(税金)保守委託料	6,862千円
	LED照明賃借料	337千円
主な財源	市営住宅家賃	274,047千円

—安心して生活できる市営住宅を目指します—

連帯保証人の廃止

保証人がいなくても申し込める市営住宅に



単身高齢者の増加に伴い

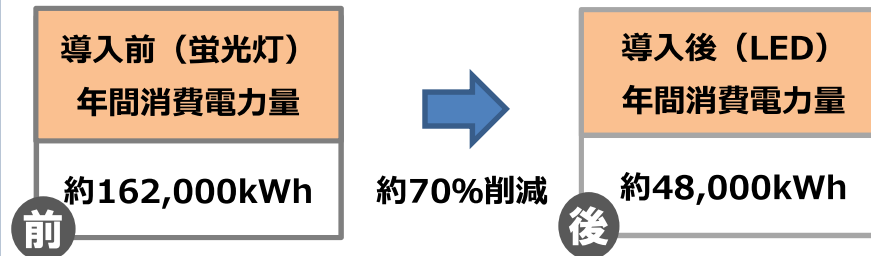
- ①連帯保証人を確保できない入居希望者が増加
- ②見守りが必要な入居者が増加

⇒住宅セーフティネットの中核として市営住宅の役割を果たします



照明設備のLED化

共用部照明をLEDに交換し二酸化炭素排出量の削減へ



LEDによる
効果

- 約50tのCO₂を削減
- 約300万円の電気代を削減





14 拡 流域貯留施設築造事業

担当課 建設部治水課
0586-28-8642

令和4・5年度
事業費

5億20万円

事業期間 3 ~ 9 年度

総事業費 44億5,370万円

新川流域において河川への雨水流出を抑えるため、市内の公園を利用して一時的に雨水を貯留する施設を築造する。令和4年度3月補正では、大平島公園及び多加木公園のグラウンド下に雨水貯留施設の築造工事及び森本中央公園における測量設計業務を実施する。

丹陽町連区 及び富士連区 R4.10.1現在人口1人あたり **13,148 円**

主な経費	測量・設計業務委託料	23,200 千円
	流域貯留施設築造工事請負費	460,000 千円
	支障物件移転補償金	17,000 千円

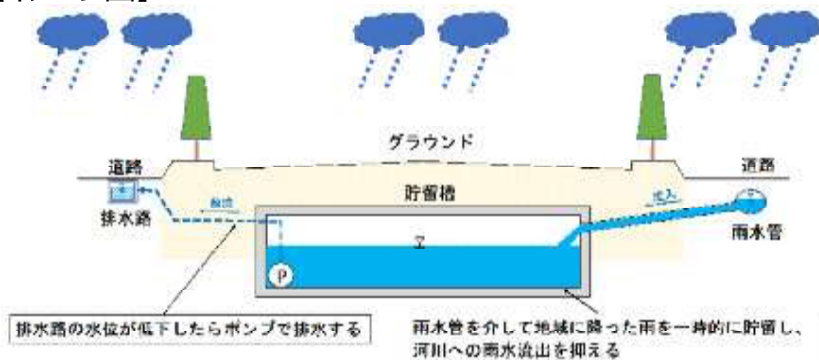
主な財源	国・県	321,000 千円
	市債	162,200 千円
	一般財源	17,000 千円

一 新川流域における治水対策として公園内に雨水地下貯留槽の設置を本格化 一

【事業概要】

公園名	貯留量	事業内容	工期
多加木	約3,000m ³	工事	令和5年度～令和6年度
大平島	約1,200m ³	工事	令和5年度～令和6年度
森本中央	約2,000m ³	測量・設計	令和5年度

【イメージ図】



・新川流域で貯留量の計画：71,000m³のうち、54,000m³は整備済み

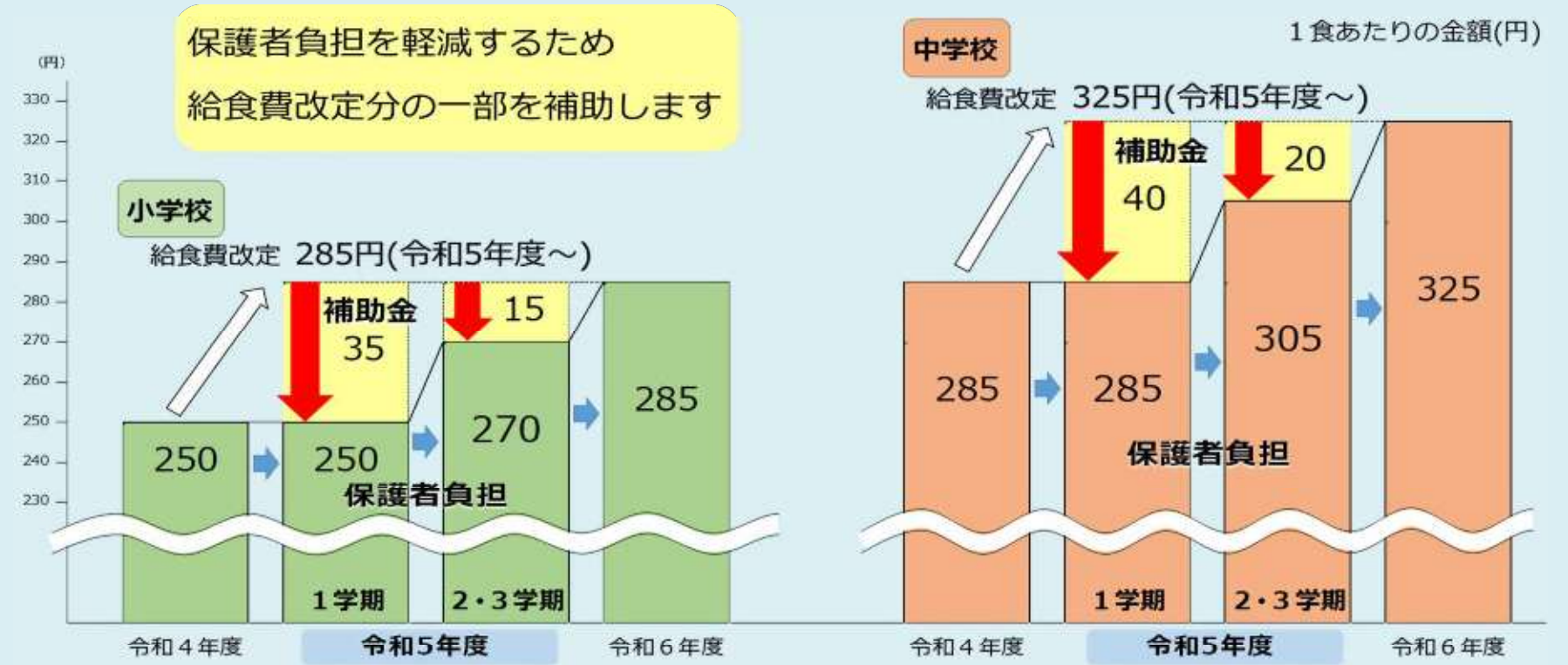


15 臨 学校給食費保護者負担軽減補助事業 担当課 教育部学校給食課 0586-28-8650 令和5年度事業費 1億3,954万円

物価高騰の影響が長期化する中、学校給食費改定に対する激変緩和を図るため、給食費改定分の一部を学校給食会に補助し、学校給食費の保護者負担を軽減する。
1食あたりの補助額は、1学期は小学校35円、中学校40円、2・3学期は小学校15円、中学校20円。

小中学校の児童生徒1人あたり		4,554円
主な経費	学校給食費保護者負担軽減補助金	139,539千円
	一般財源	139,539千円

— 学校給食費の保護者負担を軽減 —





16

臨 東京2020米国代表ホストタウン事業

担当課 活力創造部スポーツ課
0586-85-7078

令和5年度
事業費

1,304万円

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止したシッティングバレーボール女子米国代表との交流事業を、東京2020米国代表ホストタウンとして、2年越しに行う。

一宮市人口 (R4,10,1現在) 1人あたり		34 円
主な 経費	東京2020米国ホストタウン交流事業委託料	13,036 千円
主な 財源		

－ パラリンピック金メダリストとのバレー交流 －

令和3年度、4年度は新型コロナで実施できず



令和5年度こそ実施！



提供：愛知県

【事業の概要】

- ウェルカムセレモニー
- 金メダリストと一緒にシッティングバレーボール体験
 - ・米国代表からルールやプレーを学び、実際にチャレンジ
- 異種試合！ 金メダリストVSプロバレーボール選手
 - ・米国代表vsウルフドッグス
 - ・市民、米国代表、ウルフドッグスのミックスチームによる交流試合
- 一宮聾学校、小中学生との交流
 - ・米国メンバーの直接指導
- 講演会
 - ・東京パラリンピック金メダリスト
- 金メダル・ユニフォーム展示





17

新

自己採血検査事業

担当課

市民健康部保険年金課

0586-28-8669

令和5年度

事業費

64万円

一宮市国民健康保険の加入者を対象に、40歳以上には特定健康診査を、25歳から39歳には人間ドックを実施している。
さらに若い世代と、多忙のため人間ドックの受診が難しい20歳から29歳までの国民健康保険加入者を対象に、健康に対する意識向上、疾病の予防、早期発見、早期治療につなげるための「自己採血検査」を実施する。

自己採血検査の受診者1人あたり		6,364円
主な 経費	自己採血検査委託料	637千円
主な 財源	一般財源	637千円

－ かんたん血液検査を始めます（スマホで申請・スマホで確認）－ 対象：20～29歳の一宮市国保加入者

健康は気になるけど
仕事がいそがしい・・・
面倒くさい・・・
検査にお金がかかる・・・

だったら

スマホで
自己採血
検査
(申請・確認)

自己負担
¥0

① 専用サイトから申込み

② 自己検査キットの郵送

③ 採血して返送

④ 検査結果を専用サイトで提供

（一宮市
検査機
関）



18 拡 短期介護予防・誤嚥予防事業 担当課 福祉部高年福祉課 令和5年度事業費 4,230万円

短期介護予防サービス事業は、基本チェックによる事業対象者、要支援1、2の方が介護事業所などで身体、栄養、認知、口腔の分野の介護予防に関する総合プログラムを6か月（週1回、2時間程度）受講し、終了後は、貯筋教室・通いの場で活動する等、地域で自分らしい暮らしの実現を目指す。
誤嚥予防プログラム事業は、65歳以上の高齢者が、摂食・飲み込み機能を回復しその後の健康を保つために、地域の歯科医療機関で、口腔の手入れ、飲み込み機能訓練プログラムの習得を目指す。

サービス利用者1人あたり		63,000円	
主な経費	短期介護予防サービス事業委託料	40,057千円	主な財源
	短期介護予防サービス事業研修費	43千円	
	誤嚥予防プログラム事業委託料	2,200千円	
		国・県	15,215千円
		支払基金	11,421千円
		一般会計繰入金	5,288千円

— フレイルとオーラルフレイルの対策を身近で 10月から開始(無料) —

介護 **予防** が大切！

ピンときたら
地域包括支援センターに
相談してください。



※フレイルとは
加齢により心身が老い衰えた状態のことです。

短期介護予防サービス

6か月短期集中！

自分らしい生活



かむ **飲み込み**

できてますか？

ピンときたら
一宮市歯科医師会に
相談してください。

オーラルフレイル

- ・食べこぼしが多い
- ・むせる
- ・食べ物が飲み込みにくい
- ・話しづらくなった

※オーラルフレイルとは
口の機能の衰えた状態で、フレイルの
きっかけになるとも言われています。

誤嚥（飲み込みの悪さ）
予防プログラム

4回のトレーニング

パ タ カ ラ

(発声体操)

ストレスのない
食事、会話





19 新 AI問診システム活用事業

担当課 市民病院事務局管理課
0586-71-1911

令和5年度
事業費

134万円

市民病院の救急外来において、AI問診システムの活用により、待ち時間対策、医師の負担軽減、トリアージの標準化を行い、診察の質の向上につなげます。

患者数（外来）令和5年度見込 1人あたり		5円
主な経費	AI問診システム利用料 1,340千円	主な財源 一般財源 1,340千円

— AI問診システムを導入することにより医療の質を向上させます —

AI問診システム利用イメージ

導入前
紙の問診 → 看護師 電子カルテへ手動で転記 → 医師/看護師 診察

導入後
来院 → AI問診 (そのまま文章化 & カルテ下書き送信) → AIが鑑別候補を提示 & すぐに辞典開ける → 医師/看護師 診察

AI問診システム入力イメージ

性別を教えてください
男性 女性

アレルギーはありますか
あり
なし
わからない

年齢、性別、アレルギー歴などの問診

どのような症状がありますか
頭が痛い

どのような「頭の痛み」ですか

主訴に応じて、質問内容をAIが判断し、詳しく問診

問診結果の詳細

- 問診内容を医療言語に変換
- 電子カルテへコピー＆ペースト
- 診療録の下書きが可能

医療者側のメリット

- 患者さんの状態を分かった状態で診察（診察時間の削減）
- 診察の質の向上 ・診察前の予診を効率化

患者さん側のメリット

- 診察の待ち時間の短縮

疾患名の候補表示

- 医学辞書の参照
- AIが鑑別候補を表示
- 疾患名の候補表示
- 医学事典も参照可能



20

新

下水汚泥資源の脱炭素化事業

担当課

上下水道部施設保全課
0586-73-5486

令和5年度
事業費

1億9,904万円

東部浄化センターの汚水処理過程で発生する下水汚泥をたい肥化するほか、発電用燃料として利用し、脱炭素化・循環型社会の実現に取り組む。西部浄化センターにおいても同様に発電用燃料へと利用していく。

また、西部浄化センターの焼却設備が老朽化により運転効率が悪くなっていることから、施設で使用する電力・燃料のエネルギー消費を抑制し温室効果ガスの積極的削減のため、焼却設備の停止に向けた取り組みを進める。

排水戸数1戸あたり		2,187円	
主な経費	汚泥等収集搬出処分委託	185,737千円	主な財源
	西部浄化センター実施設計業務委託	13,300千円	
		企業債	13,300千円
		一般財源	185,737千円

- 下水汚泥をたい肥、発電用燃料に利用し、脱炭素化・循環型社会の実現に取り組みます -

